

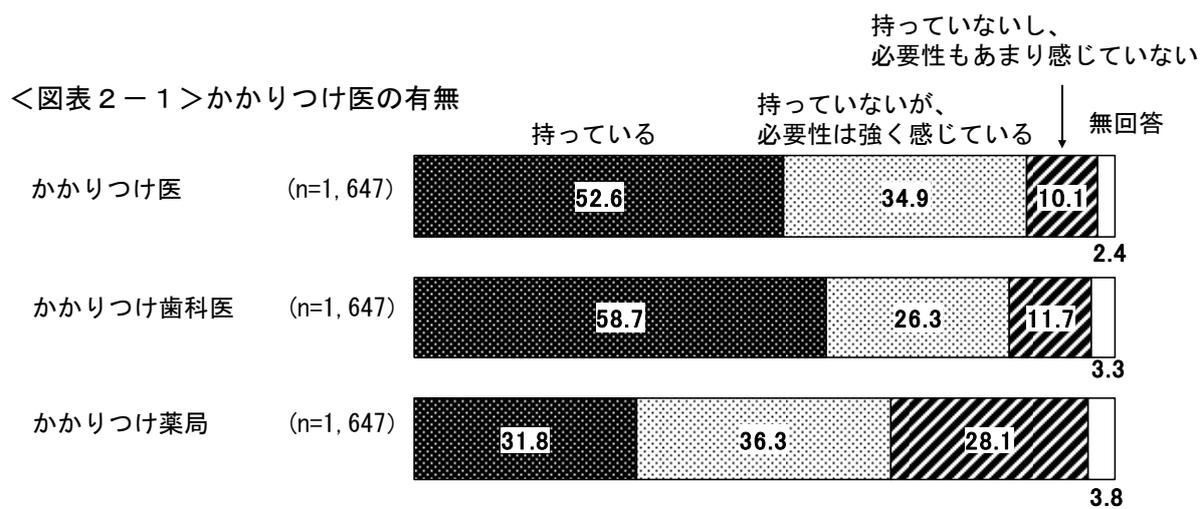
2 健康と福祉について

(1) かかりつけ医の有無

◇かかりつけ医、かかりつけ歯科医を持っているが共に5割を超える

問9 あなたの過去の病歴や体質などを知っていて、気軽に相談に応じてくれるとともに、必要なときには他の専門機関等を紹介してくれる、身近な医師（歯科医・薬局）を、「かかりつけ医（歯科医・薬局）」と呼んでいます。

あなたは、「かかりつけ医（歯科医・薬局）」をお持ちですか。（○はそれぞれ1つずつ）

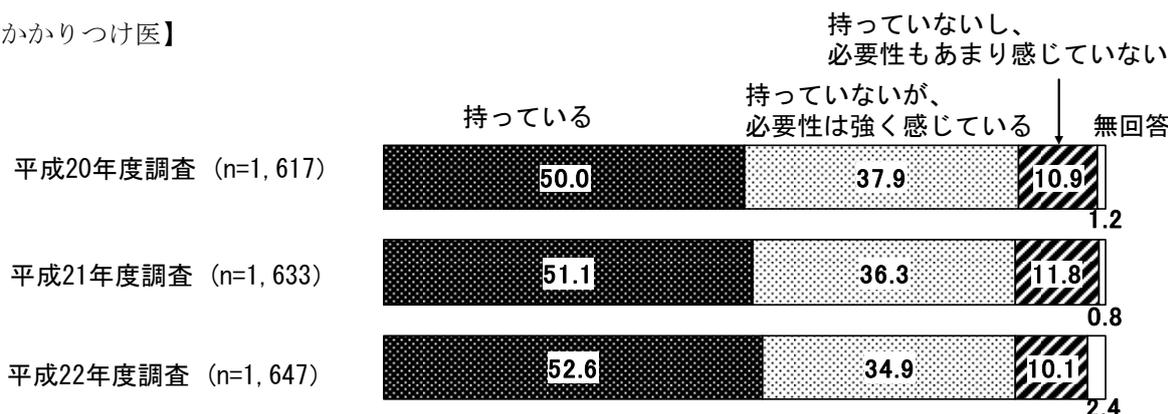


かかりつけの医師、歯科医、薬局を持っているかどうかを聞いたところ、「持っている」は歯科医（58.7%）で約6割、医師（52.6%）で5割を超えるが、薬局（31.8%）では3割である。また、「持っていないが、必要性は強く感じている」は薬局（36.3%）と医師（34.9%）で3割台半ばとなっている。「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は薬局（28.1%）で約3割となっている。

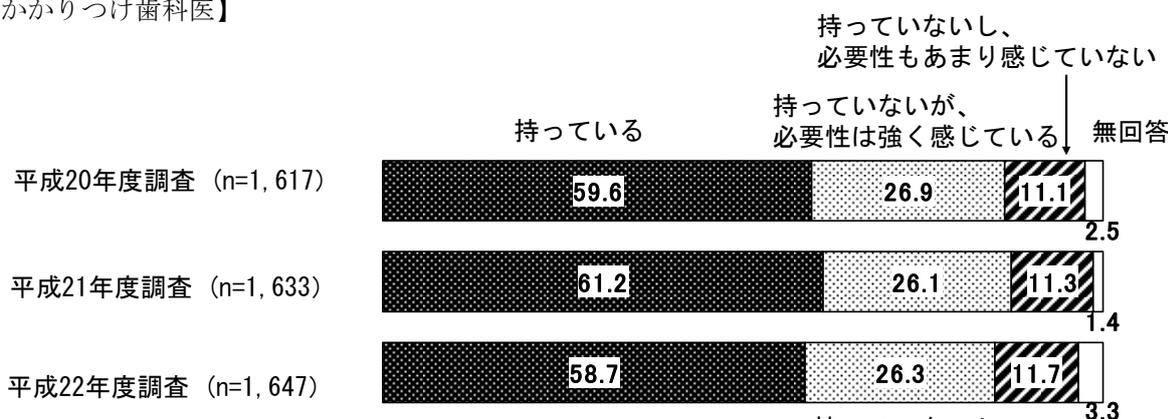
（図表2-1）

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

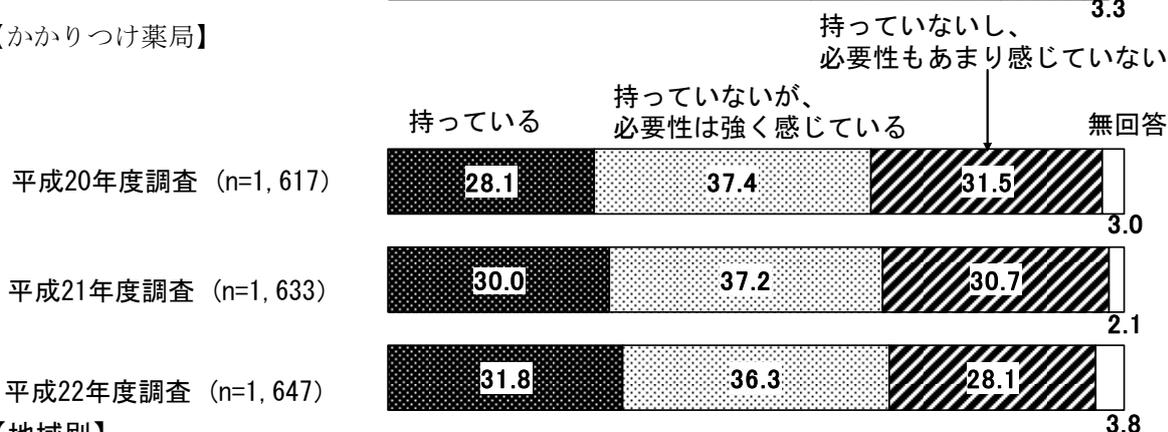
【かかりつけ医】



【かかりつけ歯科医】



【かかりつけ薬局】



【地域別】

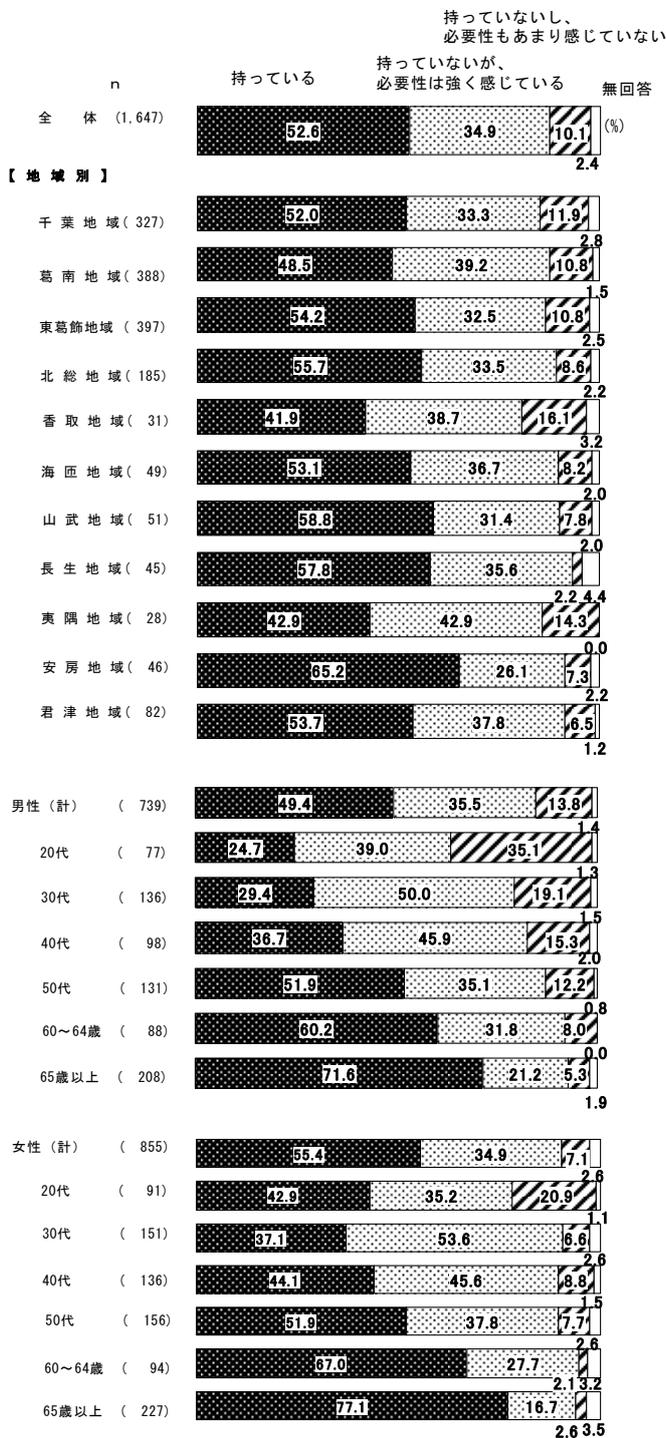
地域別にみると、かかりつけ医を「持っている」は“安房地域”（65.2%）、かかりつけ薬局についても“安房地域”（45.7%）となっており、いずれも他の地域に比べ高くなっている。かかりつけ歯科医を「持っている」は“東葛飾地域”（63.0%）、続いて“安房地域”（60.9%）、“北総地域”（59.5%）が、6割前後と他の地域に比べ高くなっている。（図表2-2）

【性・年代別】

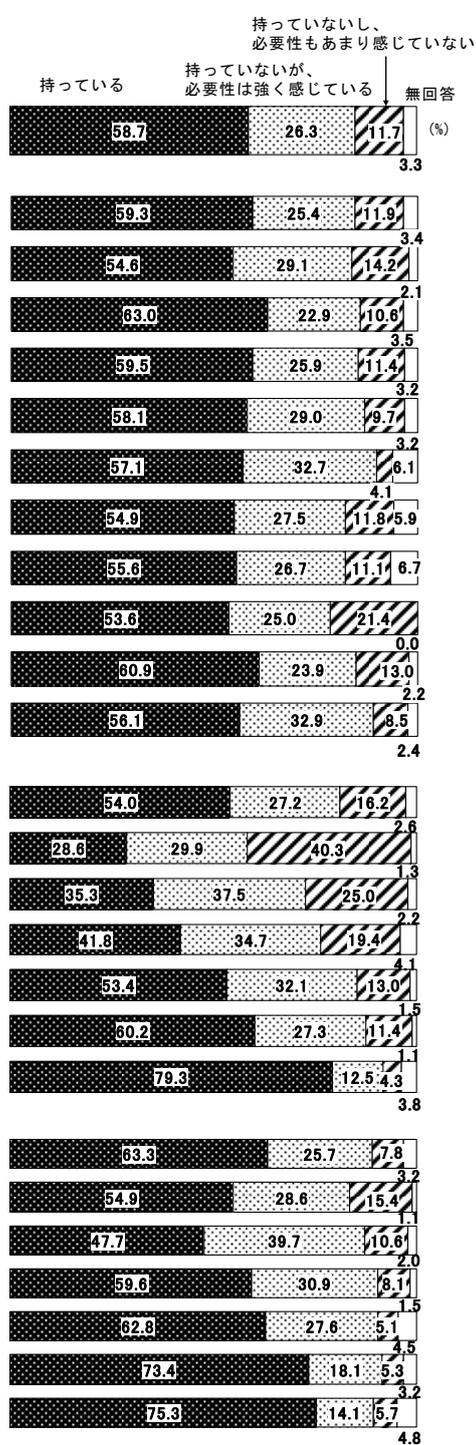
性・年代別に見ると、かかりつけ医を「持っている」は女性の65歳以上（77.1%）が約8割、かかりつけ歯科医を「持っている」は男性の65歳以上（79.3%）が約8割で他の年代と比べて高くなっている。かかりつけ薬局を「持っている」は女性の65歳以上（53.7%）が5割台半ばで他の年代と比べて高くなっている。（図表2-2）

<図表 2-2>かかりつけ医の有無／地域別、性・年代別

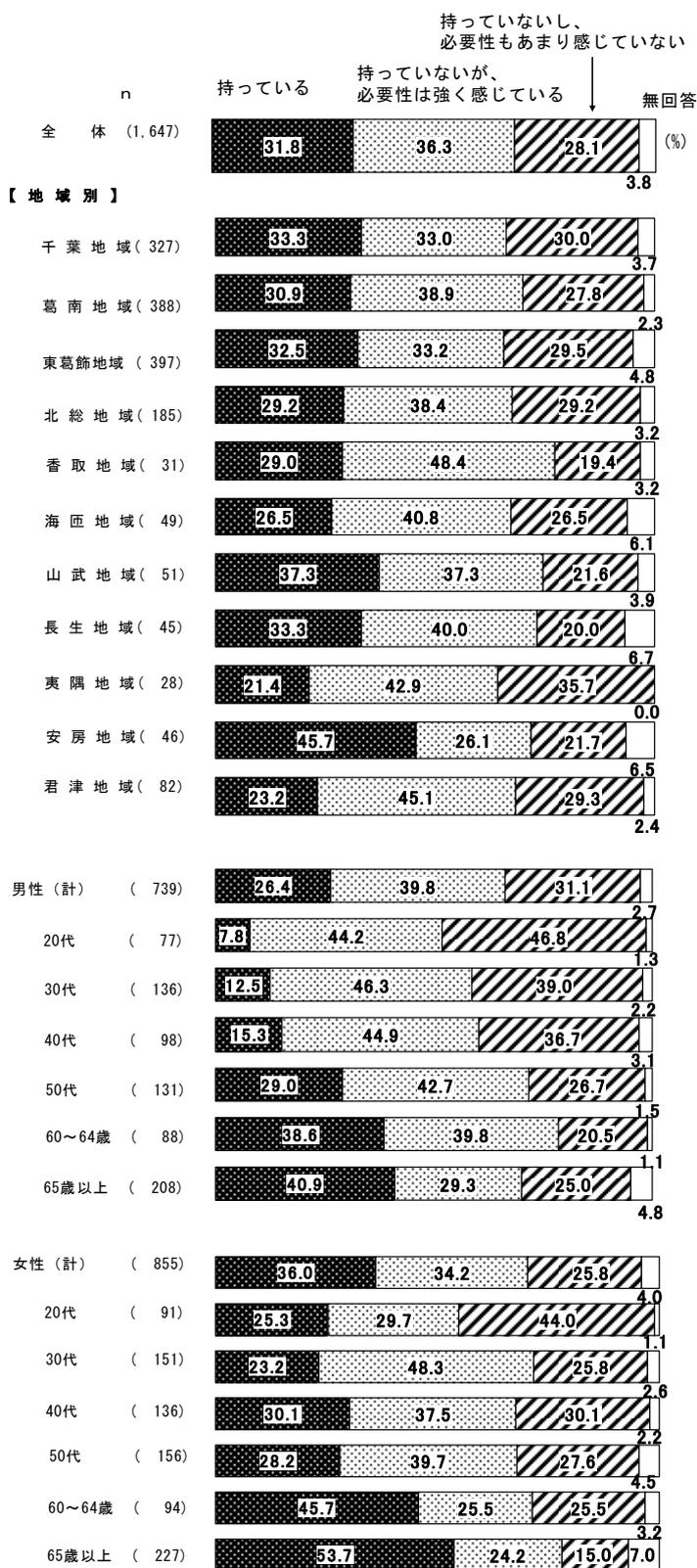
《かかりつけ医》



《かかりつけ歯科医》

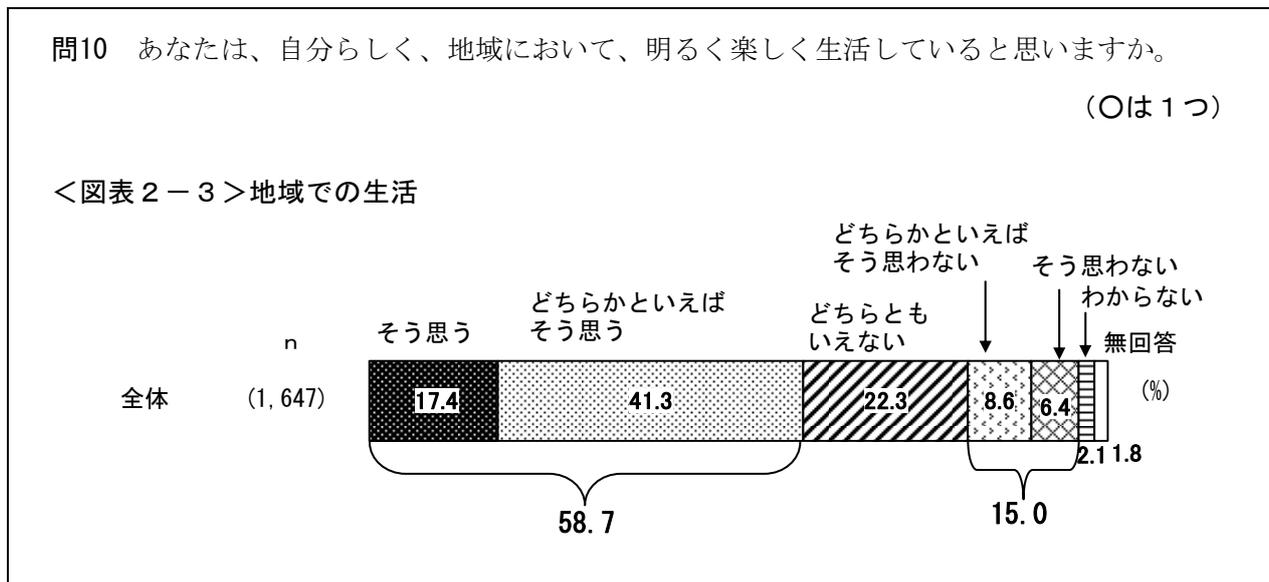


《かかりつけ薬局》



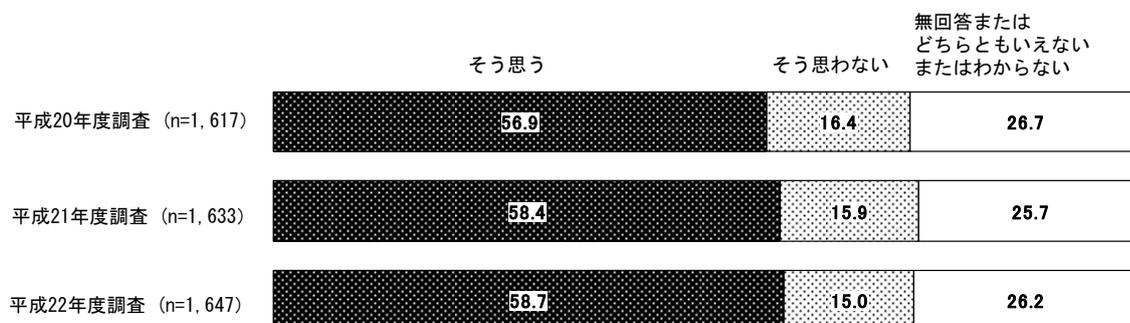
(2) 地域での生活

◇『そう思う』が約6割



地域において、明るく楽しく生活していると思うか聞いたところ、「そう思う」(17.4%)と「どちらかといえばそう思う」(41.3%)を合わせた『そう思う』(58.7%)が約6割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(8.6%)と「そう思わない」(6.4%)を合わせた『そう思わない』(15.0%)は1割台半ばとなっている。(図表2-3)

【参考】平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)



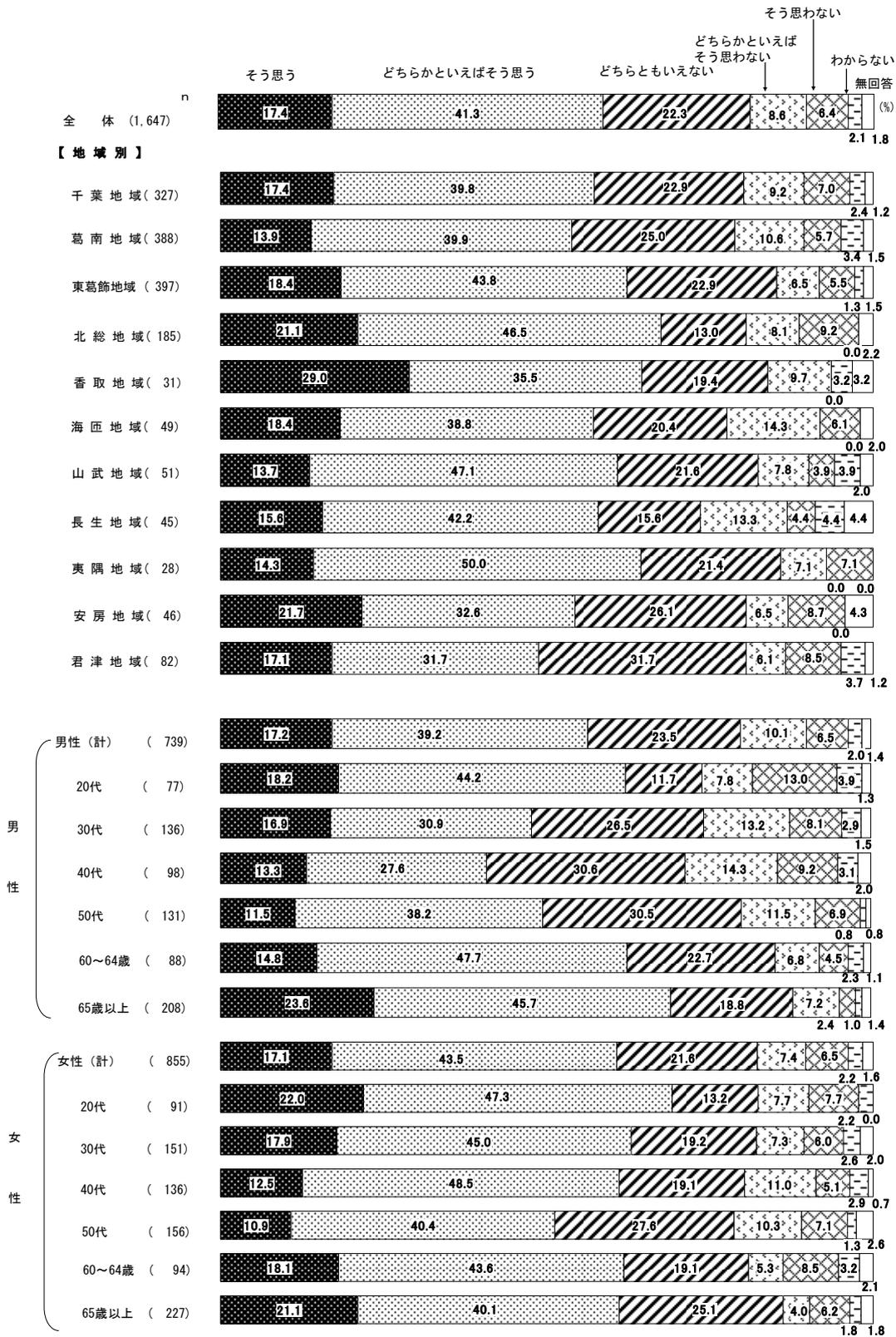
【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“北総地域”(67.6%)が約7割で他の地域に比べて高くなっている。
(図表2-4)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は男性の65歳以上、女性の20代(いずれも69.3%)が約7割で他の年代に比べて高くなっている。一方、『そう思わない』は男性の40代(23.5%)、30代(21.3%)、20代(20.8%)が2割台で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-4)

<図表 2-4> 地域での生活/地域別、性・年代別

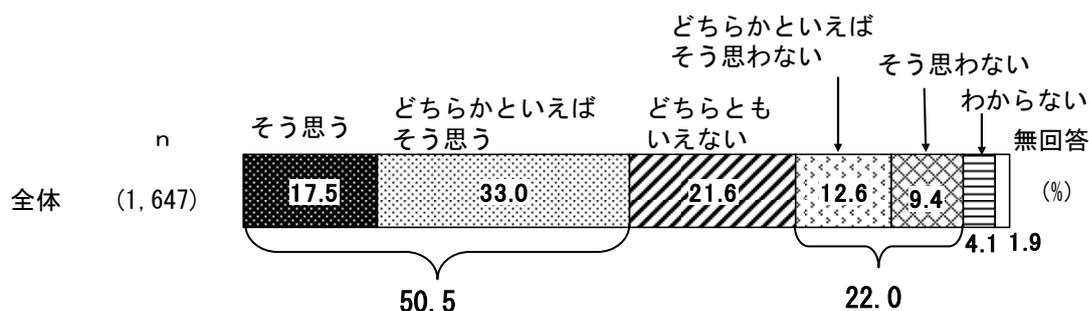


(3) 健康づくりに取り組むことができる環境

◇『そう思う』が5割

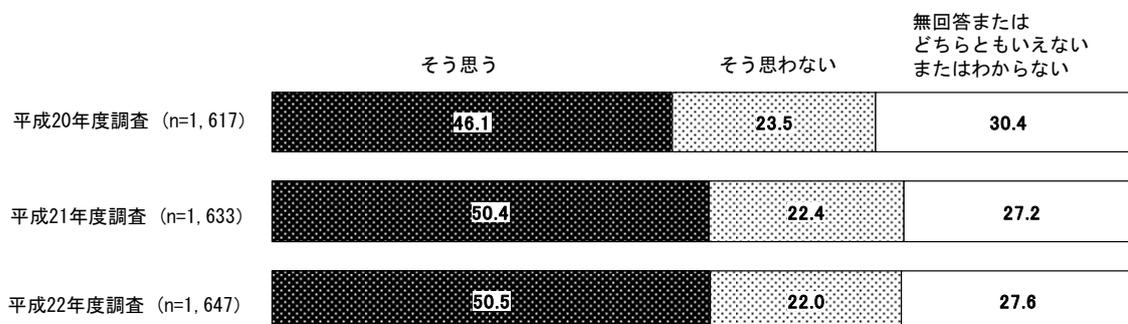
問11 あなたは、自分が積極的に健康づくりに取り組むことができる環境にあると思いますか。
(○は1つ)

<図表2-5>健康づくりに取り組むことができる環境



自分が積極的に健康づくりに取り組むことができる環境にあると思うか聞いたところ、「そう思う」(17.5%)と「どちらかといえばそう思う」(33.0%)を合わせた『そう思う』(50.5%)は5割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(12.6%)と「そう思わない」(9.4%)を合わせた『そう思わない』(22.0%)は2割を超える。(図表2-5)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



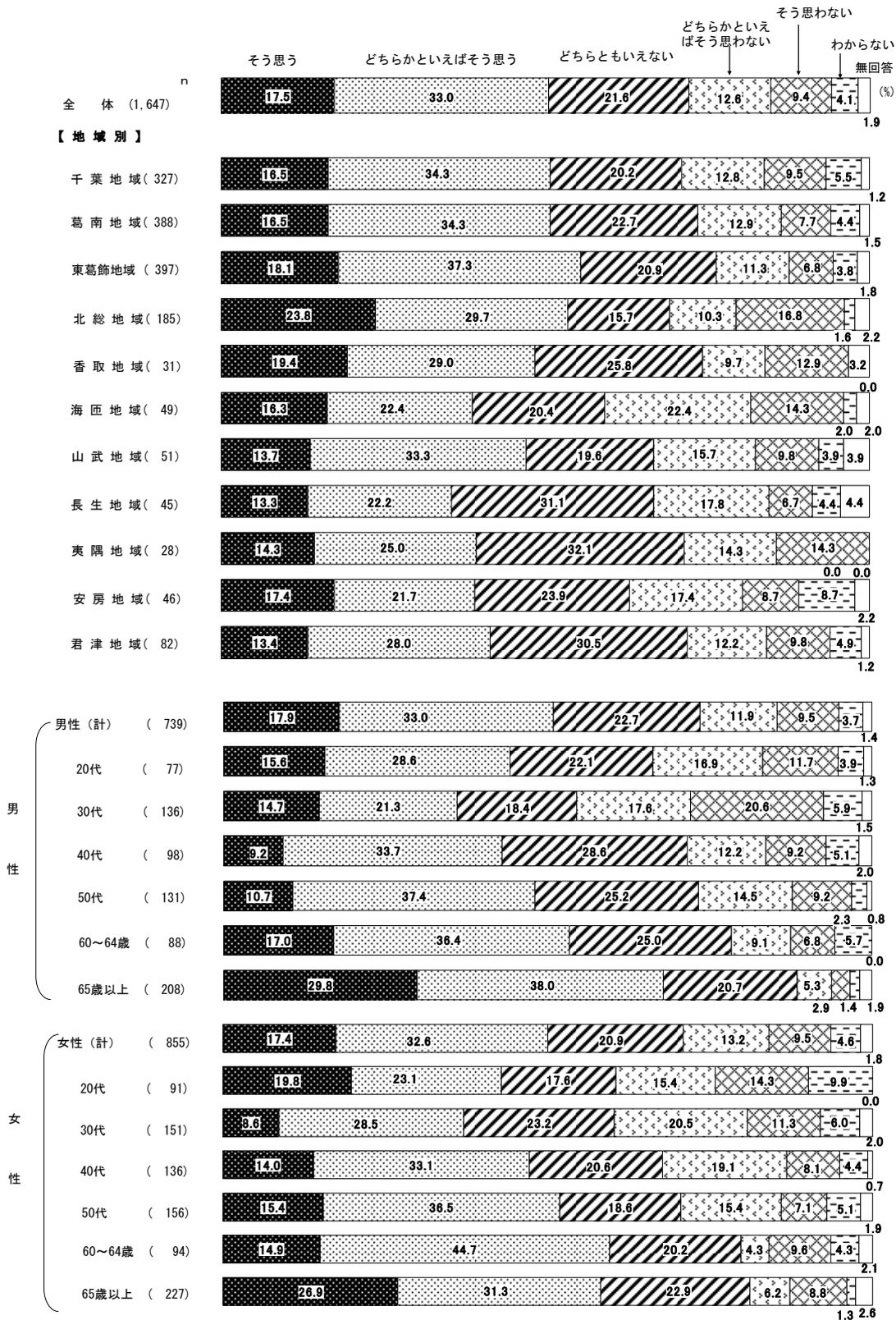
【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“東葛飾地域”(55.4%)、“北総地域”(53.5%)、“千葉地域”・“葛南地域”(いずれも50.8%)が5割を超え他の地域に比べて高くなっている。(図表2-6)

【性・年代別】

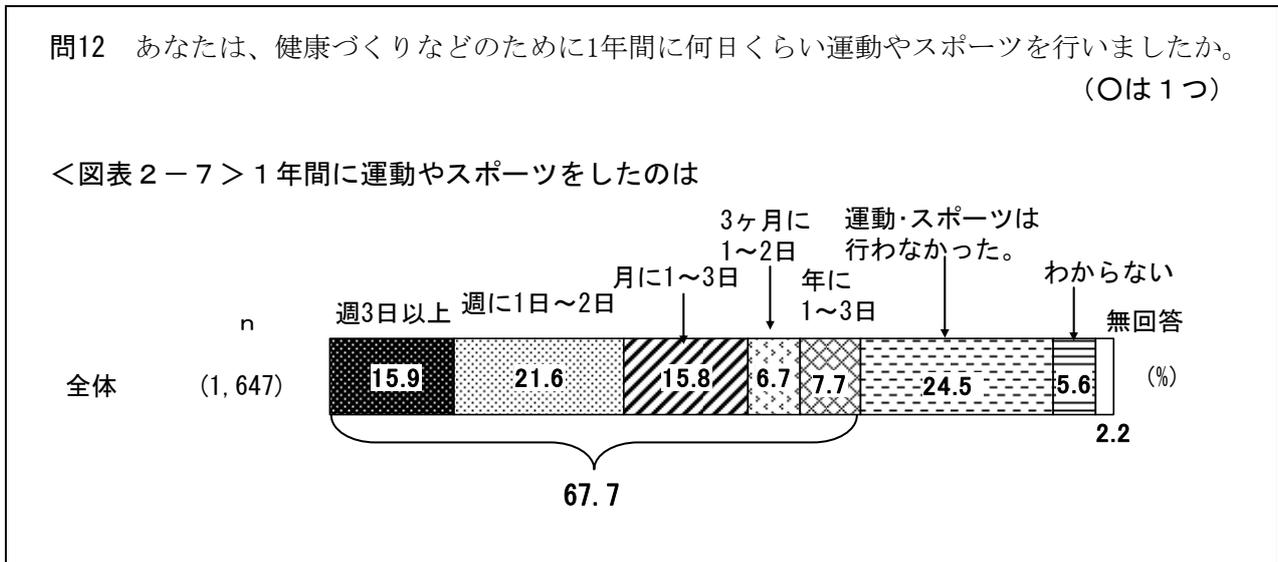
性・年代別にみると、『そう思う』は男性の65歳以上(67.8%)が約7割で他の年代に比べて高くなっている。一方『そう思わない』は男性の30代(38.2%)、女性の30代(31.8%)であり、いずれも30代が他の年代に比べて高くなっている(図表2-6)

<図表2-6>健康づくりに取り組むことができる環境／地域別、性・年代別



(4) 健康づくりのための運動

◇『健康づくりのために運動した』が約7割



健康づくりなどのために運動やスポーツを1年間に何日くらい行ったか聞いたところ、「週に3日以上」(15.9%)、「週に1日~2日」(21.6%)、「月に1~3日」(15.8%)、「3ヶ月に1~2日」(6.7%)、「年に1~3日」(7.7%)を合わせた『運動した』(67.7%)は約7割となっている。一方、「運動・スポーツは行わなかった」(24.5%)と2割台半ばとなっている。(図表2-7)

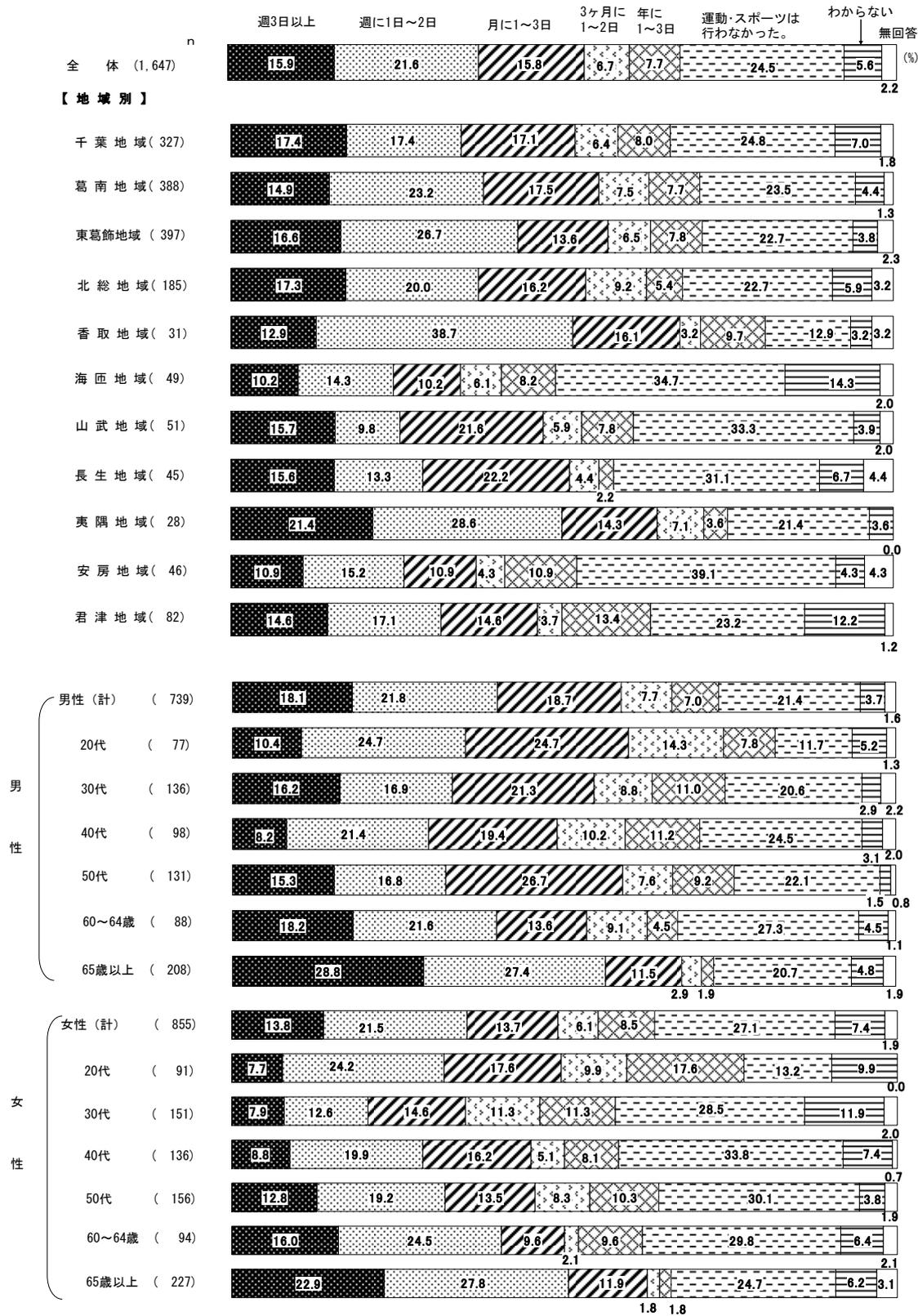
【地域別】

地域別にみると、『運動した』は“香取地域”(80.6%)が8割で他の地域に比べて高くなっている。(図表2-8)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『運動した』は男性の20代(81.9%)が8割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。(図表2-8)

<図表2-8>健康づくりのための運動/地域別、性・年代別



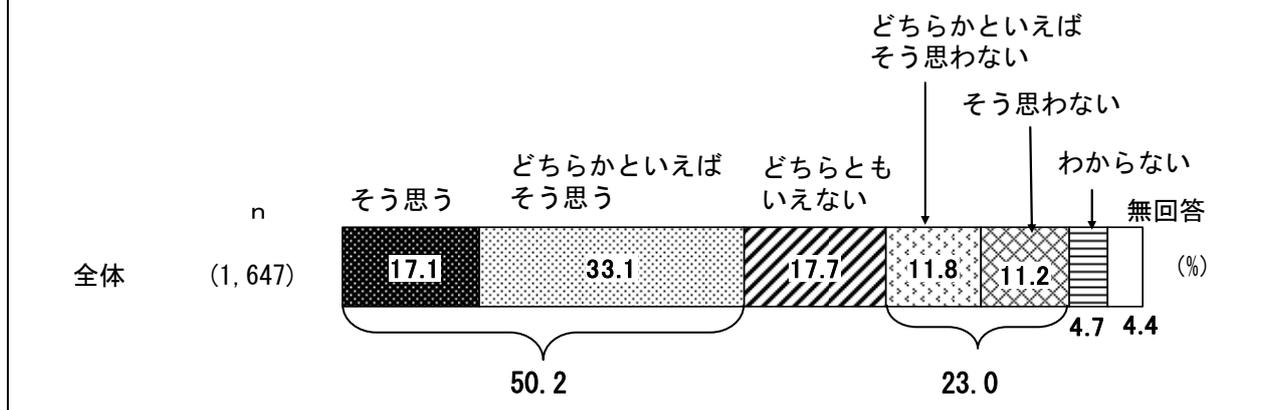
(5) 安心して受診できる医療体制

◇『そう思う』は5割

問13 あなたは、自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると思いますか。

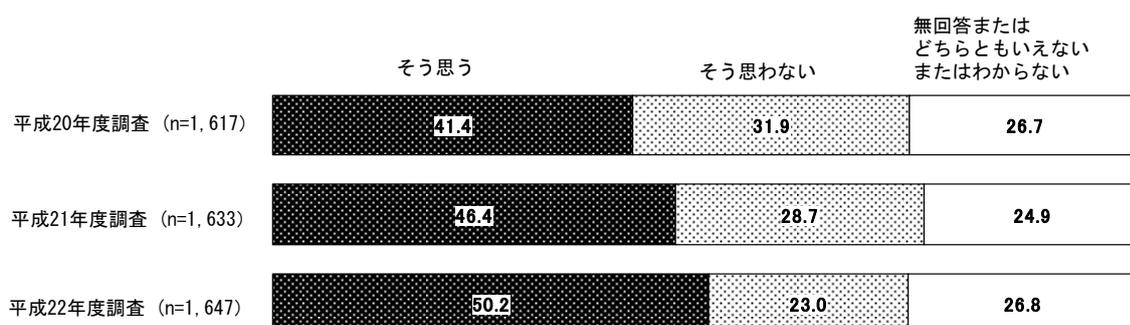
(○は1つ)

<図表2-9>安心して受診できる医療体制



住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制が整っていると思うか聞いたところ、「そう思う」(17.1%)と「どちらかといえばそう思う」(33.1%)を合わせた『そう思う』(50.2%)は5割である。一方、「どちらかといえばそう思わない」(11.8%)と「そう思わない」(11.2%)を合わせた『そう思わない』(23.0%)は2割台半ばである。(図表2-9)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位: %)



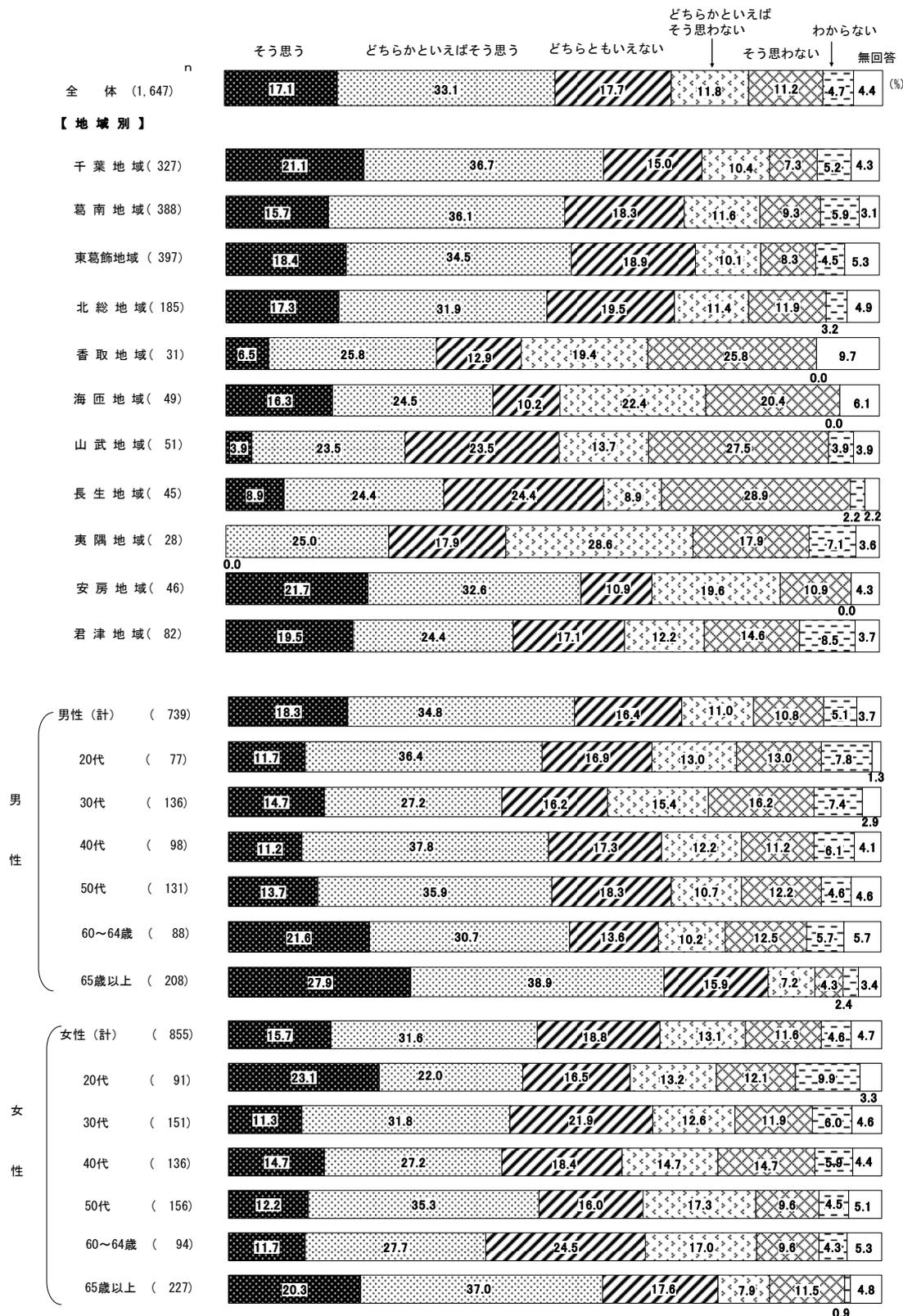
【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“千葉地域”(57.8%)が約6割で他の地域に比べて高くなっている。(図表2-10)

【性・年代別】

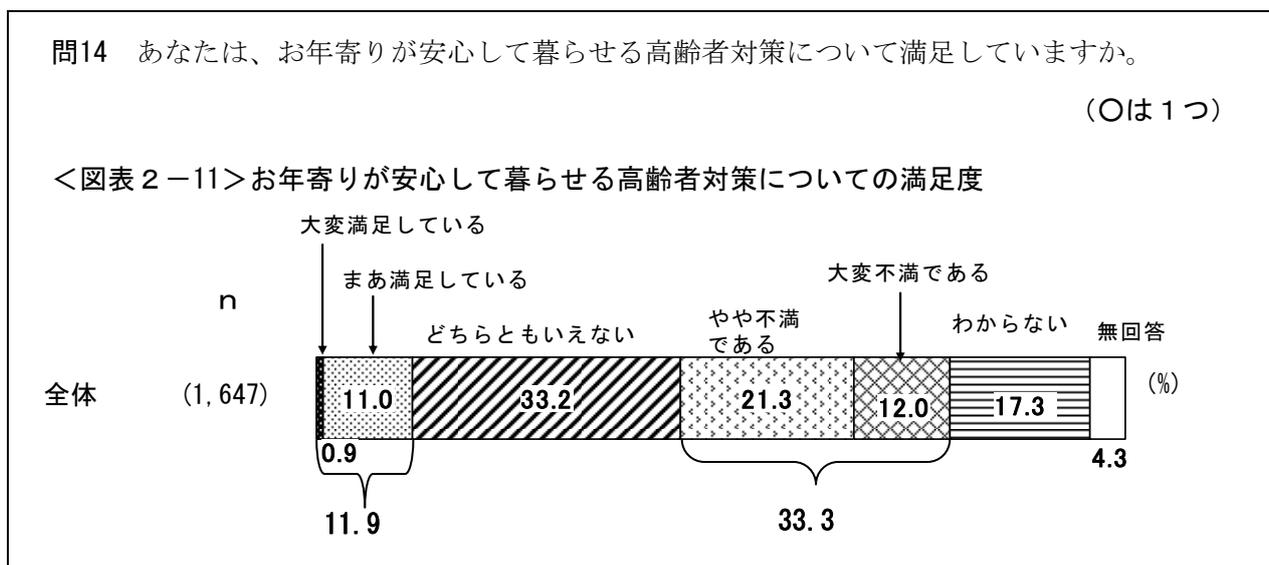
性・年代別にみると、『そう思う』は男性の65歳以上(66.8%)が6割台半ば、女性の65歳以上(57.3%)が約6割で他の年代に比べて高くなっている。一方『そう思わない』は男性では30代(31.6%)が3割を超え、女性では40代(29.4%)が約3割で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-10)

<図表2-10>安心して受診できる医療体制／地域別、性・年代別



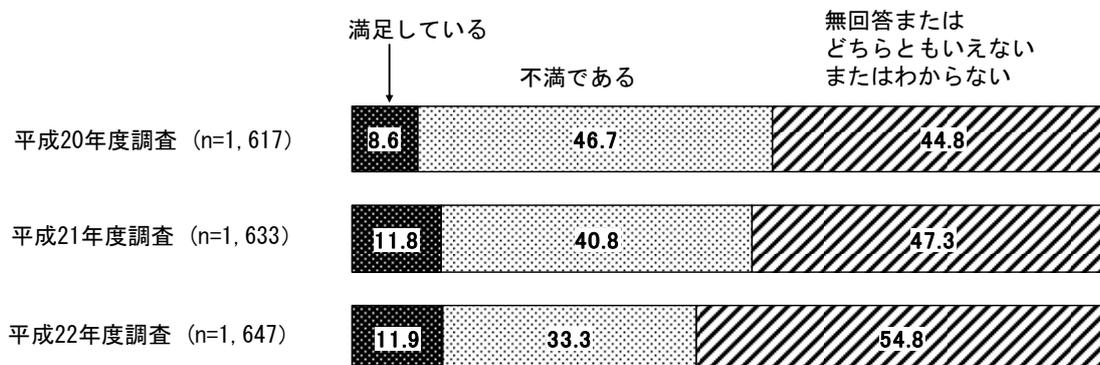
(6) お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についての満足度

◇『満足している』が1割を超え、『不満である』が3割台半ば



お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についての満足度を聞いたところ、「大変満足している」(0.9%)と「まあ満足している」(11.0%)を合わせた『満足している』(11.9%)が1割を超える。一方、「やや不満である」(21.3%)と「大変不満である」(12.0%)を合わせた『不満である』(33.3%)は3割台半ばとなっている。(図表2-11)

【参考】平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位: %)



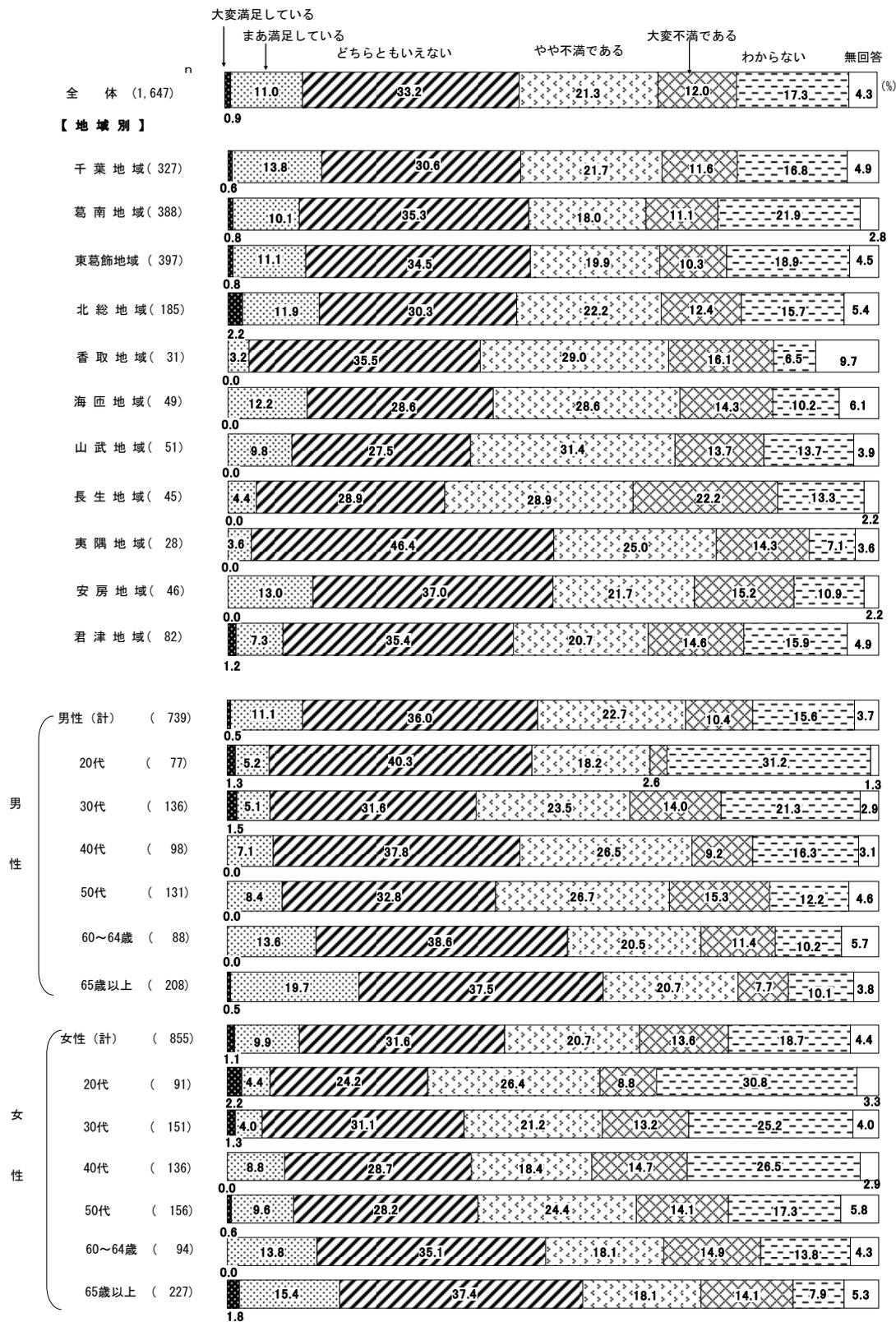
【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“千葉地域”(14.4%)、“北総地域”(14.1%)、“安房地域”(13.0%)が他の地域に比べて高くなっている。(図表2-12)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性の65歳以上(20.2%)が2割、女性の65歳以上(17.2%)が約2割で他の年代に比べて高くなっている。一方、『不満である』は男性では50代(42.0%)が4割を超え、女性では50代(38.5%)が約4割で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-12)

<図表2-12> お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についての満足度/地域別、性・年代別

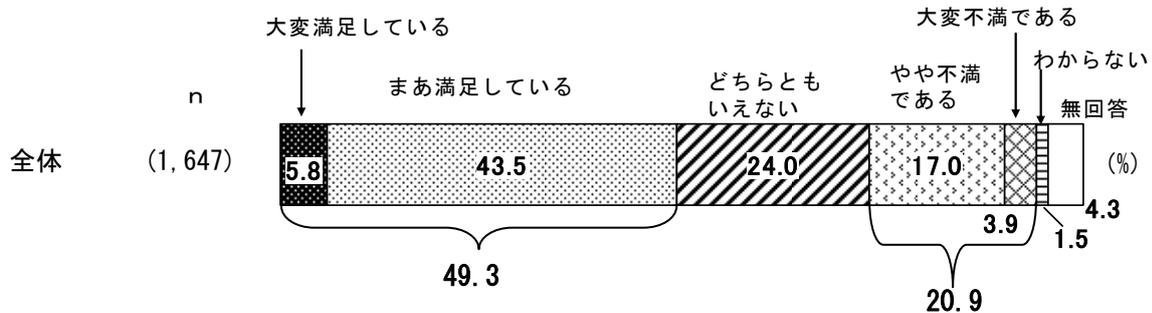


(7) 自分や家族の健康についての満足度

◇『満足している』が約5割

問15 あなたは、自分や家族の健康について満足していますか。(○は1つ)

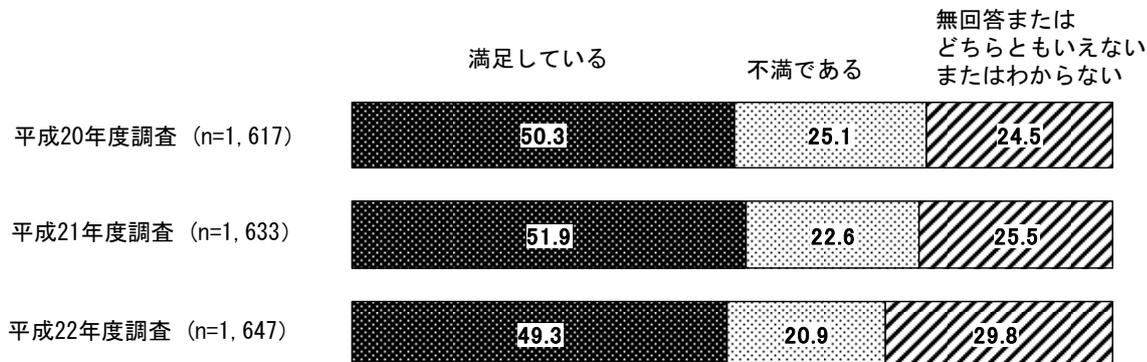
<図表2-13> 自分や家族の健康についての満足度



自分や家族の健康についての満足度を聞いたところ、「大変満足している」(5.8%)と「まあ満足している」(43.5%)を合わせた『満足している』(49.3%)は約5割。一方、「やや不満である」(17.0%)と「大変不満である」(3.9%)を合わせた『不満である』(20.9%)は2割となっている。

(図表2-13)

【参考】平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)



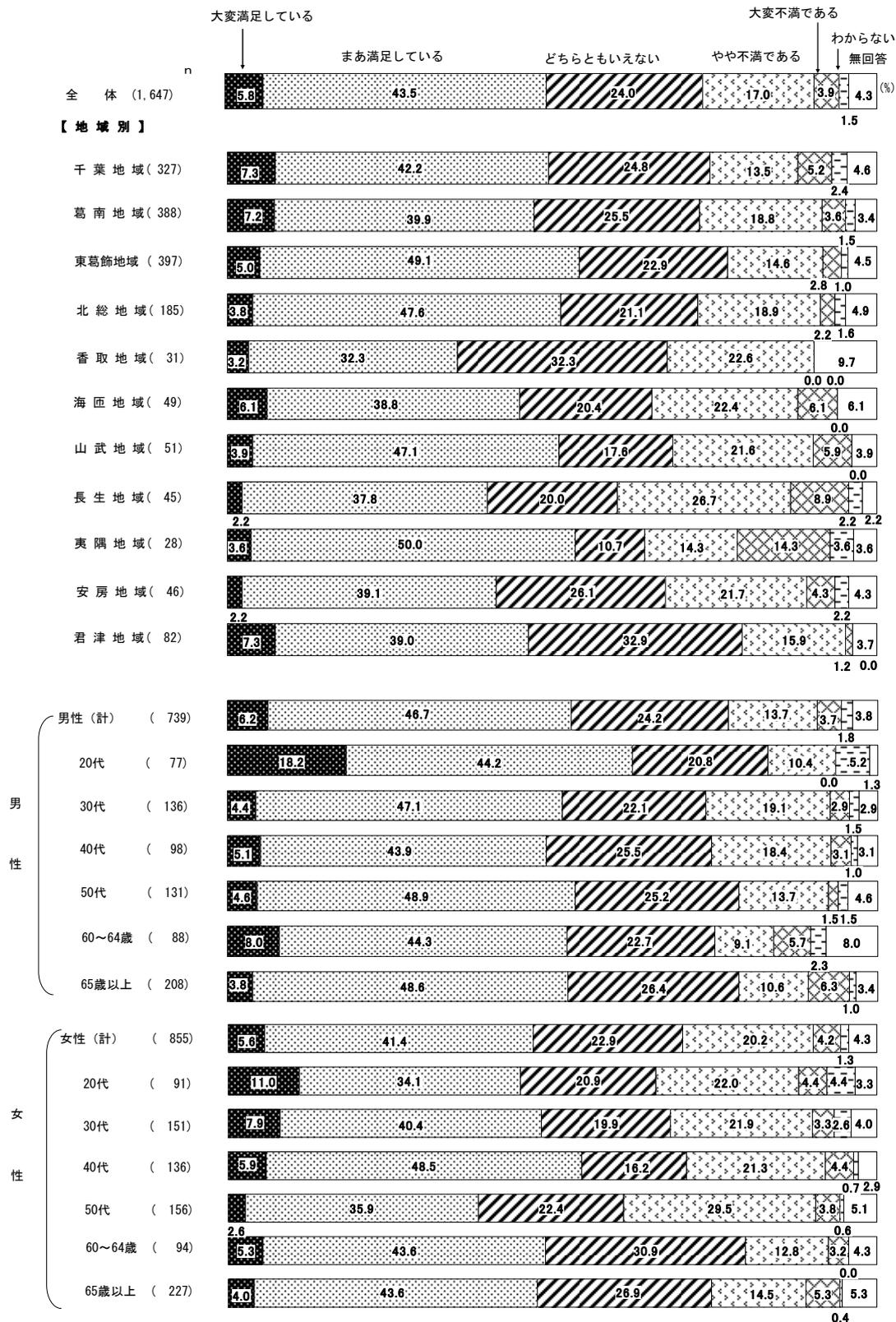
【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“東葛飾地域”(54.1%)、“夷隅地域”(53.6%)が5割台半ばで他の地域に比べ高くなっている。(図表2-14)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は、男性の20代(62.4%)が6割を超えており他の年代に比べて高くなっている。一方『不満である』は、男性では30代(22.0%)、40代(21.5%)が2割を超え、女性では50代(33.3%)が3割を超えて他の年代に比べて高くなっている。(図表2-14)

<図表 2-14> 自分や家族の健康についての満足度／地域別、性・年代別

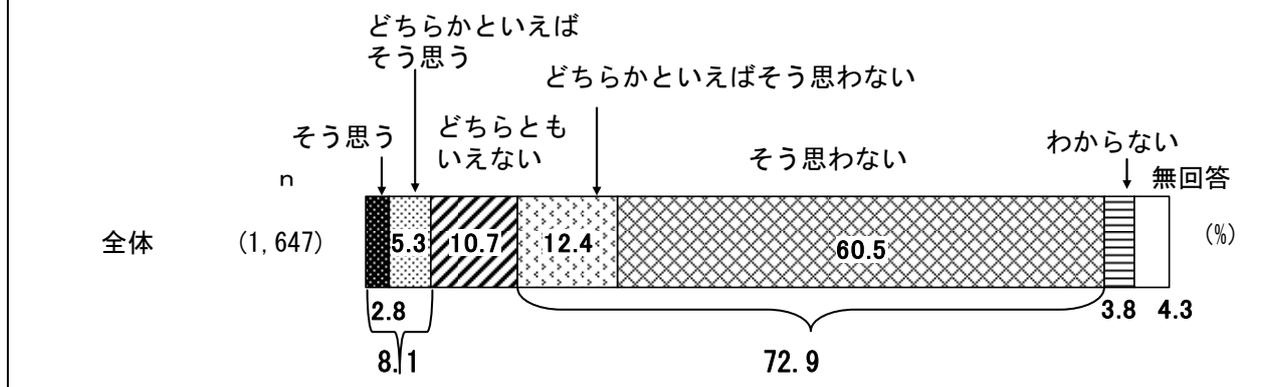


(8) 理不尽な理由による差別等

◇『そう思わない』は7割を超える

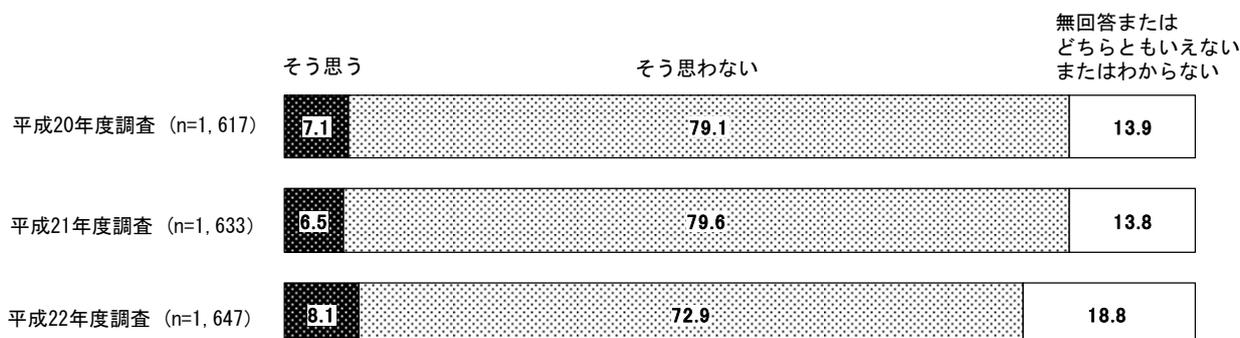
問16 あなたは、自分が日常生活の中で、理不尽な理由によって差別等の辛い目に遭っていると思いますか。(○は1つ)

<図表2-15>理不尽な理由による差別等



自分が理不尽な理由によって差別等の辛い目に遭っていると思うか聞いたところ、「そう思う」(2.8%)と「どちらかといえばそう思う」(5.3%)を合わせた『そう思う』(8.1%)は約1割。一方、「どちらかといえばそう思わない」(12.4%)と「そう思わない」(60.5%)を合わせた『そう思わない』(72.9%)は7割を超えている。(図表2-15)

【参考】平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位：%)



【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“夷隅地域”(14.3%)、“北総地域”、“君津地域”(いずれも13.5%)が1割台半ばである。一方、『そう思わない』は“千葉地域”(77.1%)が約8割、“東葛飾地域”(75.8%)、“葛南地域”(75.6%)が7割台半ばとなっている。(図表2-16)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は男性では30代(11.0%)が1割を超え、女性では40代(13.3%)が1割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。一方、『そう思わない』は男性の65歳以上(80.3%)、女性の60～64歳(79.8%)がいずれも約8割となっている。(図表2-16)

<図表2-16> 理不尽な理由による差別等／地域別、性・年代別

